

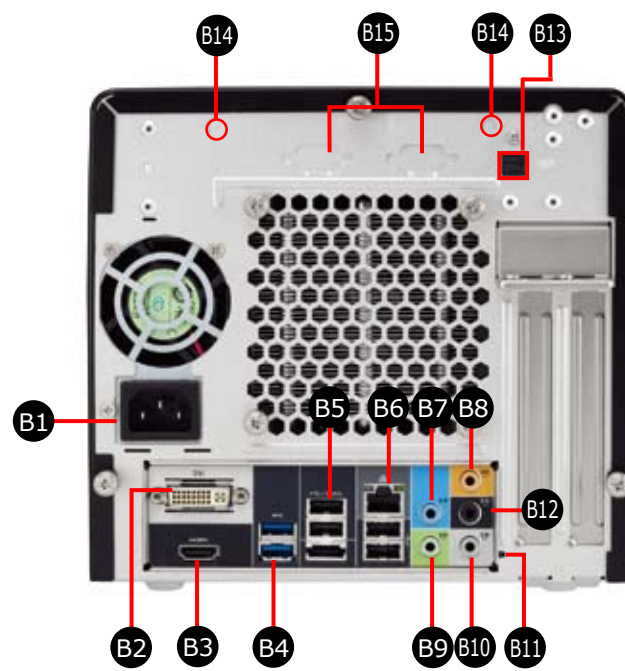
SH67H3 クイックガイド【日本語】

正面パネル



- F1. 5.25" インチベイ
- F2. 3.5" インチベイ
- F3. 電源スイッチ / 電源LED
- F4. HDD LED
- F5. リセットスイッチ
- F6. イヤホン
- F7. マイク
- F8. USB3.0 ポート
- F9. eSATA+USB2.0 ポート

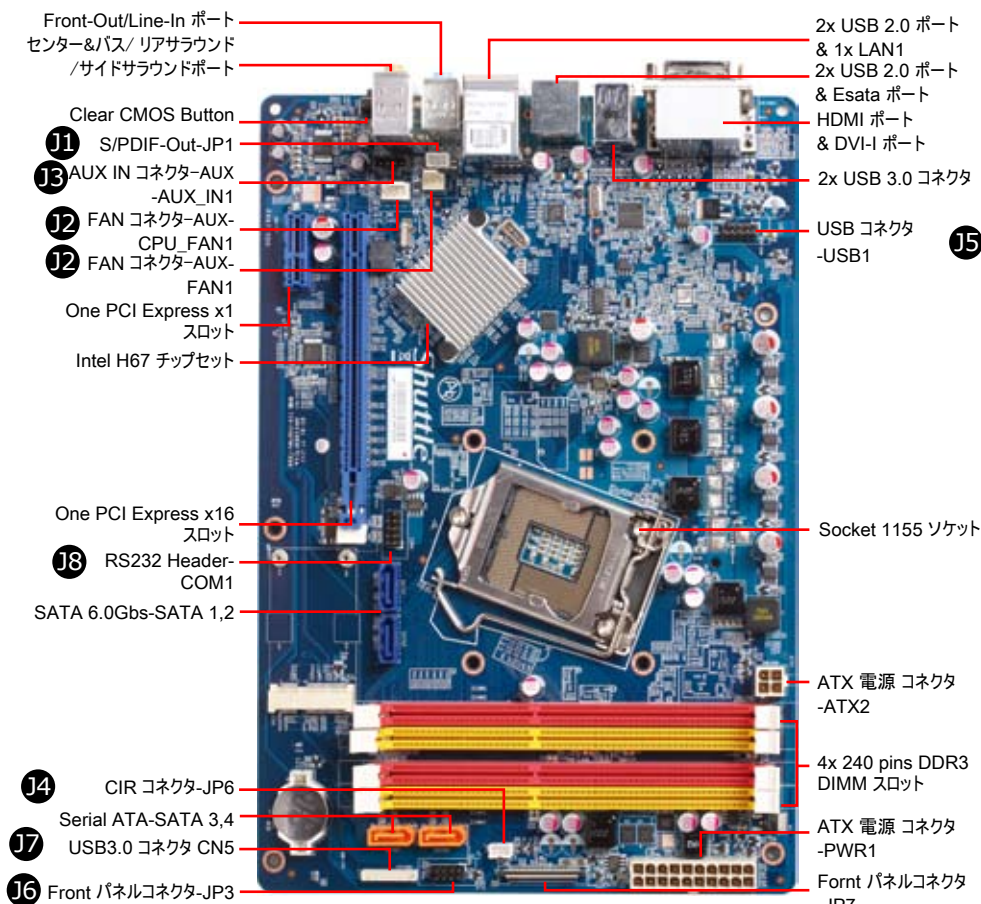
背面パネル



- B1. AC 電源ソケット
- B2. DVI-I ポート
- B3. HDMI ポート
- B4. USB3.0 ポート
- B5. Esata & USB2.0 ポート
- B6. LAN & USB2.0 ポート
- B7. Line-In ポート
- B8. センター/ バススピーカーポート
- B9. フロントアウト(L/R) ポート
- B10. サイドサウンド(L/R) ポート
- B11. クリアCMOSボタン
- B12. リアサウンドスピーカー (L/R) ポート
- B13. SPDIF アウトポート
- B14. ワイヤレスLANキット追加用 (オプション)
- B15. シリアルポート追加用 (オプション)

⚠️ PCI/PCI expressにカードを挿入した場合、DVI-I/HDMI ポートは動作致しません。

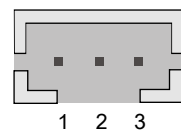
メインボード図



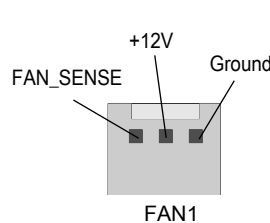
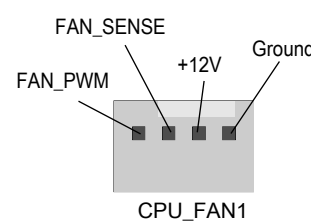
ジャンパ設定

11 S/PDIF Out コネクタ

ピン割り当て (JP1):
1=GND
2=VCC
3=SPDIFO

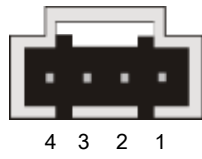


12 Fan コネクタ



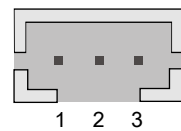
13 AUX IN コネクタ

ピン割り当て (AUX_IN1):
1=CD_IN_L
2=Ground
3=Ground
4=CD_IN_R



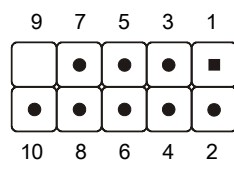
14 CIR コネクタ

ピン割り当て (JP6):
1=Ground
2=5V_DUAL
3=CIR-RX



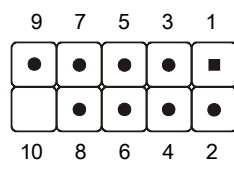
15 USB コネクタ

ピン割り当て (USB1):
1=VCC
2=VCC
3=D1-
4=D0-
5=D1+
6=D0+
7=Ground
8=Ground
9=KEY
10=Ground



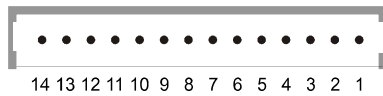
16 Front パネル コネクタ

ピン割り当て (JP3):
1=HDD_IED
2=Power_LED
3=HDD_IED-
4=Ground
5=Reset_button
6=Power_button
7=Ground
8=Ground
9=NC
10=NA



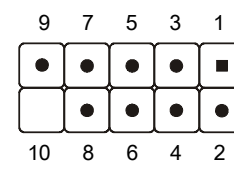
17 USB 3.0 コネクタ

ピン割り当て (CN5):
1=Wake-
2=-PCI-E RST
3=Ground
4=USB3_100M+
5=USB3_100M-
6=Ground
7=PER2P
8=PER2N
9=-Ground
10=PER2N
11=PER2N
12=Ground
13=VCC3
14=VCC3



18 RS232 コネクタ

ピン割り当て (COM1):
1=DCD1P
2=RX1P
3=TXD1P
4=DTR1P
5=Ground
6=DSR1P
7=RTS1P
8=CTS1P
9=-XRI
10=NA



安全に関する情報

Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttleが推奨するバッテリーと同じもの、または同等のものだけを使用するようにして下さい。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分して下さい。

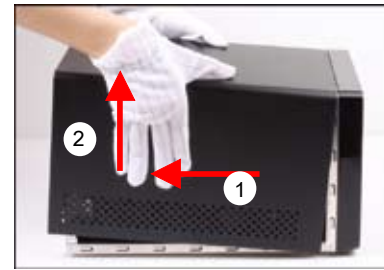
レーザー準拠声明

このPCの光ディスクドライブは、レーザー製品です。
ドライブの認証ラベルは、ドライブに記載があります。
クラス 1 レーザー製品
注意: 開けると不視可レーザーが照射されます。
光線の暴露を避けて下さい。

A. 取り付けの開始

⚠️ 安全のため、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください

- シャーシカバーの3本のネジを抜きます。
- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

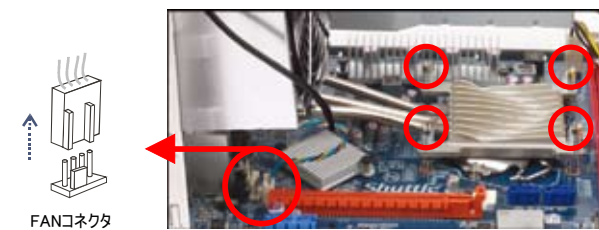


- 図の通りベアマウントのネジを取り外します。ベアマウントを取り外します。



B. CPUとICEの取り付け

- シャーシ背面のICEファンネジを外し
- FANコネクタを取り外し、ICEモジュールにあるネジを外します。

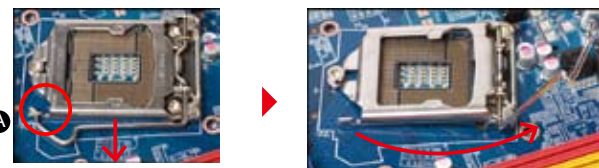


- ICEモジュールを引き上げるように引き上げるようにして取り外します。

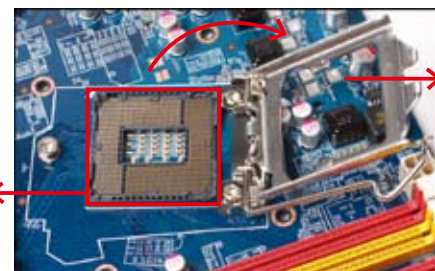
⚠️ 1155 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただけますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を。

➢ 確認してから作業を行うようお願い致します。

- まずロックを解除します。A 部分を指で押すようにして、B の方向へずらすようにレバーを引き上げて下さい。

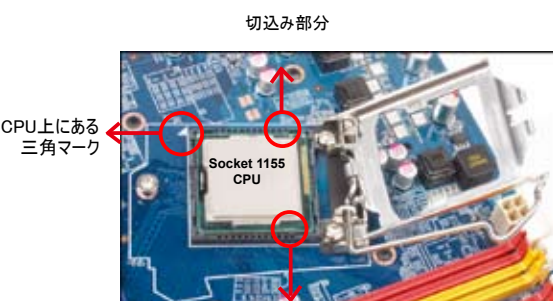


- CPUソケットの金属板を持ち上げます。



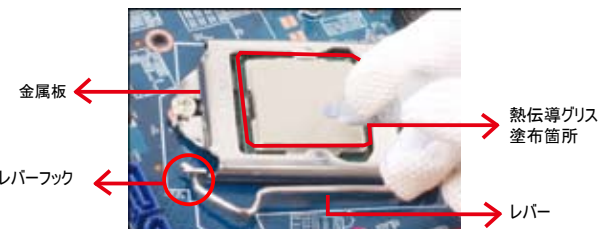
⚠️ ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようお願い致します。

- CPUと取り付けの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けして下さい。



⚠️ CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

- 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。
- CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。

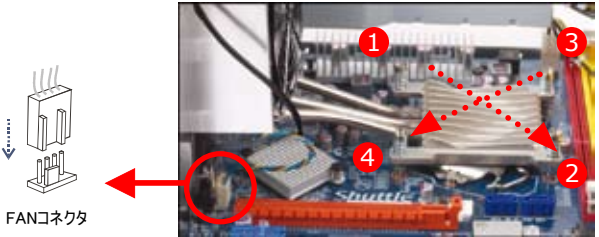


⚠️ 塗りすぎないように注意して下さい。

⚠️ 9. ICEモジュール底面にある保護シートをはがし、CPUソケットからも保護シートをはがして下さい。

- マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。

- FANコネクタへコネクタを接続します。



- ケース背面の4つのネジを締めます。

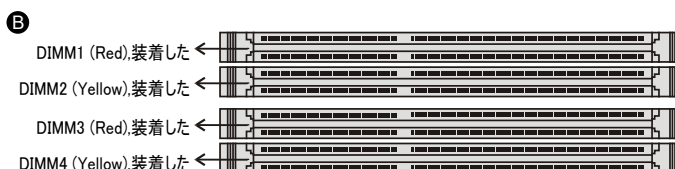


C. メモリーの取り付け

➢ ガイドライン
メモリーを取り付ける前に、必ずお読み下さい

⚠️ マザーボードに対応しているメモリーである事を確認して下さい。使用するメモリーは同一製品である事を推奨致します。(対応製品は弊社ウェブサイトでご確認下さい。)メモリーは、誤って挿し入れられない様に切り込みが入っています。もし上手く挿し入れられない場合は、切り込みを確認してください。

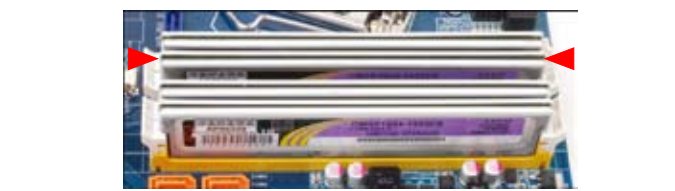
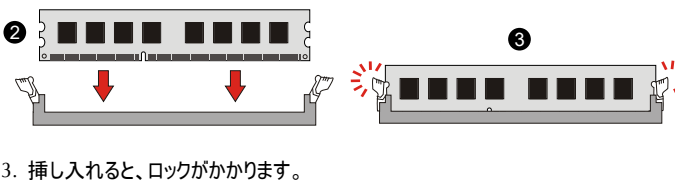
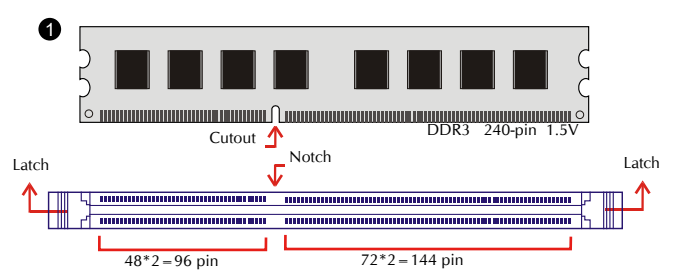
➢ デュアルチャンネルモードソケット
デュアルチャンネルメモリアクセス方式は、二つのメモリーデータを同時に使用してデータの読み書きを行うことによりアクセス速度を向上させます。デュアルチャンネルを有効にするには、以下の組み合わせでメモリーモジュールを装着します。



➢ メモリーの取り付け
DDR3とDDR2メモリーは、互換性がありません。メモリーを取り付ける際は、かならず対応しているメモリーである事を確認して下さい。

- DIMMのロックを外します。
- メモリーの切り込み位置を確認し、メモリーを挿し入れます。

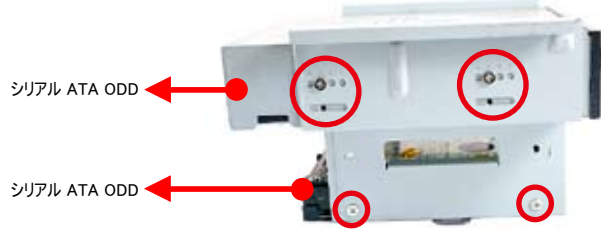
⚠️ DDR3メモリーの向き間違えると、挿し入れる事はできません。



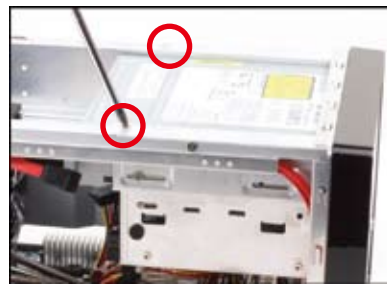
⚠️ メモリーを追加する際は、同作業を繰り返して下さい。

D. 周辺機器の取り付け

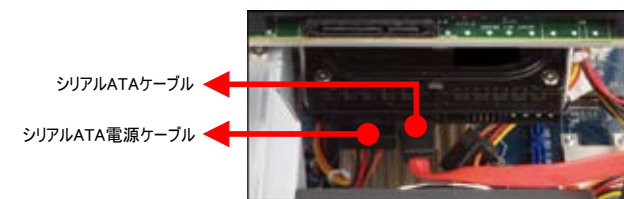
- 結束されているHDD電源ケーブルを取りだします。
- HDDをベアマウントに設置し、ネジを側面より締めます。



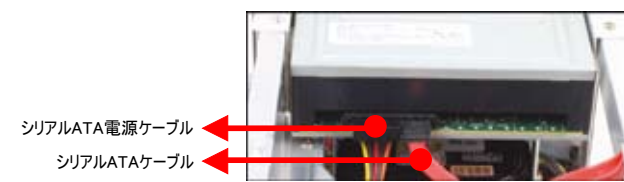
- ベアマウントを取り付け、ネジを締めます。



- シリアルATAケーブル及び電源ケーブルを HDDへ接続します。



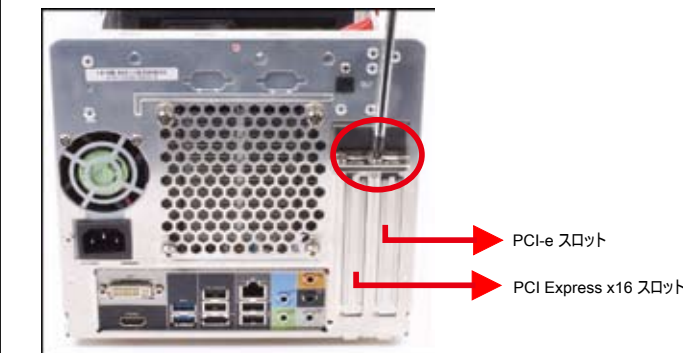
- 光学ドライブにシリアルATAケーブルと、電源ケーブルを接続します。



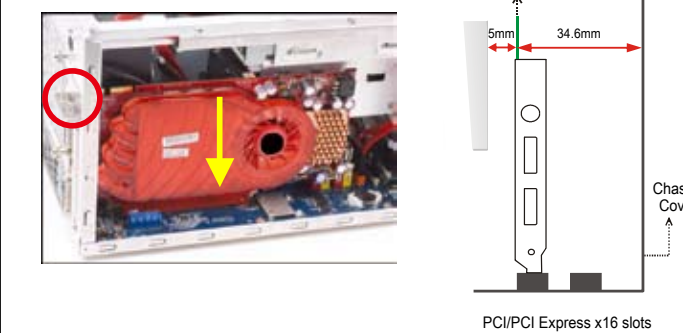
E. アクセサリの取り付け

- ブラケットのネジを外します。ブラケット上部にある蓋を上げて、ブラケットを取り外します。

⚠️ 搭載可能なカードサイズは、267mm x 98mm x 34.6 mm までです。追加したい場合は、同作業を繰り返します。



- 図にある通り、PCI/PCI Express x16ビデオカードを挿し入れ、電源ケーブルを接続します。
- ブラケットを締めます。



F. 完了

- カバーを戻し、ネジを締めます。



⚠️ BIOS画面より Load the optimized BIOS を設定して下さい。